



標 題	さといも種芋に係る越冬対策実証ほの設置		機関名	東予地方局地域農業育成室
年月日	令和5年12月13日、20日	場所	西条市 JA えひめ未来農業経営ほ場	
指導対象	JA えひめ未来 西条あぐりセンター職員（3人）	連携 機関	JA えひめ未来	
普及指導 内容	○令和5年1月24日～26日には氷点下3℃前後の低温に晒されたことから、良好な種芋の越冬方法を探るため、管内で一般的に行われている畝面へのもみ殻被覆区とその上を不織布で被覆した併用区を設け、地温の推移等や種芋としての状況を調査する実証ほを設置した。			
結果と今後	○12月20日までの不織布併用区の地温は、もみ殻単用区に比べ、1日あたり最大0.7～3.1℃高く経過している。 ○1～2月の厳寒期を通じて測定するとともに、3月には種芋の状況を確認することにより、地域に適した越冬方法を検討するためのデータ収集を行う。			
 		<p>左：もみ殻で畝面を被覆するJA職員等 右：不織布併用区(左)ともみ殻単用区(右)</p>		
担当者	担当係長 中西秀明			